

確認欄	事務担当者
	㊟

## 教員免許更新費用等補助請求書

所 属 名															
会 員 職 名				会 員 番 号 (職 員 番 号) ※右詰めで記入											
会 員 氏 名															
生 年 月 日		年		月		日		請 求 時 の 年 齢				歳			
1	修了確認期限	年		月		日		受講終了年月日		年		月		日	
2	免除理由 <small>(該当番号に○)</small>	1 校長・園長		2 教頭・副校長		3 主幹・総括・指導教諭		4 指導主事(充て)		5 その他( )					
振込金融機関	金融機関名							本・支店名							
	口座種別 普通	口座番号 (7桁) ※右詰めで記入							フリガナ						
									口座名義						
<p>上記のとおり請求します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p>一般財団法人神奈川県教育福祉振興会理事長殿</p> <p style="text-align: right;">請求者 _____ ㊟</p>															
<p>上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">所属長 職名 _____</p> <p style="text-align: right;">氏名 _____ ㊟</p>															

決 定 金 額 (振興会使用欄)	
---------------------	--

- (注1) 太線枠内に記入してください。
- (注2) 職員番号(会員番号)及び口座番号は、右詰めで記入してください。
- (注3) 振込金融機関は、労働金庫、信用金庫、農協も可。
- (注4) 所属長の確認印は私印可。
- (注5) 該当年度内に請求してください。
- (注6) 免除理由は該当番号に○をしてください。その他に該当するときは、カッコ内に該当理由を記入してください。

(裏面)

## 1 給付要件

- (1) 会員が教員免許状更新のための講習をすべて終了した年度に、講習費用の一部として1回に限り1万円を補助します。
- (2) 講習が免除される会員(校長・園長、教頭・副校長・副園長、主幹・総括・指導教諭、表彰を受けた会員等)に、免除を申請した年度に自己研鑽のための費用として1回に限り1万円を補助します。
- (3) 事務職員、栄養職員、教育関係団体役職員が35歳、45歳、55歳の誕生日を迎える年度に自己研鑽のための費用として1回に限り1万円を補助します。
- (4) 補助を受けようとする会員は、該当する年度の末までに所属長の確認を受け請求してください。(添付書類は不要です。)
- (5) 免許状の更新を要する会員及び免除される会員については、更新講習受講期間が平成31年2月1日に始まる会員から請求できます。(更新講習受講期間が平成31年2月1日に始まる会員のうち、平成31年2月1日から平成31年3月31日までの間に講習が終了している会員は、平成31年4月1日以降、年度末までに請求してください。)

## 2 注意事項

- (1) 更新講習が必要な会員
  - ア 更新講習がすべて終了した年度末までに請求してください。
  - イ 生年月日、修了確認期限、受講終了年月日は必ず記入してください。
  - ウ 教員免許状の有効期間が延長された会員は、延長後、最初の更新講習修了時に請求してください。
- (2) 更新講習が免除となる会員
  - ア 免除申請をした年度末までに請求してください。
  - イ 生年月日、修了確認期限、免除理由は、必ず記入してください。
- (3) 事務職員、栄養職員、教育関係団体役職員の会員
  - ア 35歳、45歳、55歳の誕生日を迎える年度末までに請求してください。
  - イ 生年月日、請求時の年齢は、必ず記入してください。
  - ウ 修了確認期限、受講終了年月日、免除理由の記入は不要です。